

男はつらいよ 口笛を吹く寅次郎（1983）

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1983/12/28

映倫 G

【解説】

車寅次郎の活躍を描いたシリーズ32作目。マドンナ役に竹下景子を迎え、出戻り娘と寅次郎との切ない交流を描く。脚本は山田洋次と朝間義隆の共同執筆。監督は山田洋次、撮影は高羽哲夫がそれぞれ担当。

妹さくらの夫・博の生家がある、岡山の備中高梁に立ち寄った寅次郎。博の父の三回忌のために墓参するが、そこで寺の娘・朋子と出会う。法要でやって来たさくら一家は、寺に居坐る寅次郎を見て驚愕する。朋子には写真家志望の弟・一道があり、父親と対立していた。和尚と朋子が養子を迎えるという相談を耳にした寅次郎は、柴又に戻り「仏門に入る」と宣言、修行を開始。そんな寅次郎の元に、一道とその恋人・ひろみが訪ねてくるのだが…。

【クレジット】

監督 山田洋次

製作 島津清
中川滋弘

企画 小林俊一

原作 山田洋次

脚本 山田洋次
朝間義隆

撮影 高羽哲夫

美術 出川三男

編集 石井巖

音楽 山本直純

助監督 五十嵐敬司

出演 渥美清
倍賞千恵子
竹下景子
中井貴一
笠智衆
前田吟
松村達雄
杉田かおる